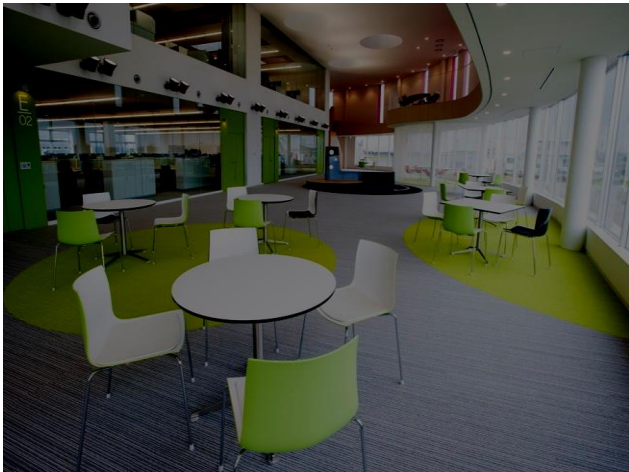


(別紙12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	株式会社プレステージ・インターナショナル
実習期間	平成 30 年 2 月 19 日 ~ 平成 30 年 2 月 23 日
学生氏名	佐藤 将司
実習プログラム	<p>○1日目</p> <ul style="list-style-type: none">・オリエンテーション・PHS(プレステージ・ヒューマンリソース)研修・業務部長講話・AXA 研修 <p>○2日目</p> <ul style="list-style-type: none">・実習期間中の目標設定・AXA マニュアル学習・昼礼・通話ログ拝聴・PC 操作 <p>○3日目</p> <ul style="list-style-type: none">・お金の流れ・AXA マニュアル研修・AXA マニュアル研修 <p>○4日目</p> <ul style="list-style-type: none">・前回までのふりかえり・AXA 研修・AXA マニュアル研修 <p>○5日目</p> <ul style="list-style-type: none">・AXA 研修・受電スクリプト作成・受電ロールプレイング・受電体験・ログ・受電業務のふりかえり・TV 会議見学
学び・気づき (300字程度)	<p>実習中に受電業務を体験することを目標にしており、実習最終日に受電業務の体験を行った。その際は PC 端末の操作などを研修担当者の方に隣の席でサポートしていただいた。ユーザーから着信があると、PC 端末上で応答できるなど電話回線と連携した操作が出来るようになっていた。ロードサービス事業の 受電業務は初体験であったが、緊張することなくリラックスして対応することができたように思う。だが、ユーザーとの会話は慣れない言葉遣いである必要があったため、慎重に言葉を選ぶ必要があった。 対応が終わった後、電話内容が録音されたログを聴いて自分が行った電話対応の確認を行うことが出来た。慎重に言葉を選びながら会話をしていたせいもあってか、どこか機械的な対応になってしまっていたが、情報漏れなどなくしっかり必要な仕事が出来たように思う。</p> <p>実際に受電業務を体験することで、事前準備の重要性を感じることができた。受電業務において重要なことは、情報漏れがないことと言葉遣いであり、研修全</p>

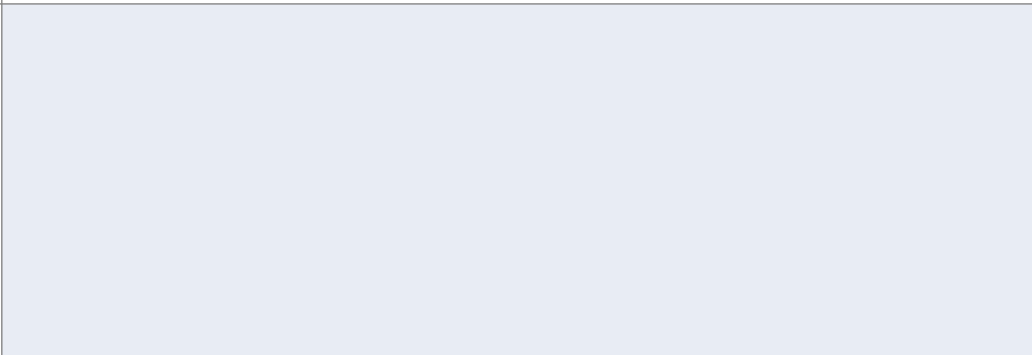
	<p>体を通して学んできたことである。事前準備の中で 特に印象に残っているのが、スクリプトと呼ばれる電話対応時の台本の作成だ。通常の研修時から、スクリプトの作成は手書きで行っているようで、実際の受電 業務をイメージしながら作業することに役立つと感じた。</p>
<p>今後に向けた 抱負 (200字程度)</p>	<p>キャリアプランを自分の中に持っておくメリットはさまざまあると感じた。長期的な目標を立てることで、自分の志向が定まり、研究に対するモチベーションが上がるのが期待できる。目標を立てるためには、自分がやりたいことは何かを考えることが必要である。さらに、自分に足りないものは何か、 どうすれば実現できるかを考え、その目標に向かって明確な道筋を作っていく必要がある。</p> <p>現在から将来に向けて自分にはどんな選択肢があるかを整理し、さらに自分の志向と照らし合わせながらキャリアプランを考えたい。また、今後の大学での研究をキャリアプランを考慮したものにするすることで、より能率的にスキルアップを図れると感じた。</p>
<p>インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300字)</p>	<p>イメージ通りの環境で仕事ができることは少ないと考えており、他にも仕事の内容や報酬が予想していたものと違うということはよくあることだ。私はインターンシップが始まる前、株式会社プレステージ・インターナショナルは、一日中電話が鳴り止まず、社員が疲れた顔で電話対応しているようなイメージを持っていた。これは、コールセンター事業を行う企業全体に対して持っていたイメージである。だが、そのようなマイナスのイメージを持っていたせいもあってか、インターンシップ中に見た社内の内装の綺麗さや社員の活気がある様子にとっても驚いた。</p> <p>他にも、メニューの充実したカフェがあるなど社員の働く環境をととても大切にしている印象を受けた。</p>
<p>写真 (1~3点)</p>	

(別紙12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	株式会社プレステージ・インターナショナル
実習期間	平成 30 年 2 月 19 日 ～ 平成 30 年 2 月 23 日
学生氏名	山口 篤哉
実習プログラム	PHS マナーアップ・セキュリティ 赤井事業部長講話 業務マニュアル 受電簡易受付
学び・気づき (300字程度)	<p>私はこのインターンシップを通して、これから社会人になる上でスキルや心構えを学ぶことが出来たと感じる。BPO業務の多様さと、地域への貢献、責任を果たしていくことが大切である。</p> <p>BPO事業を実際に体験させて頂き、業務の多様さに驚いた。今回はロードアシストの部署に主に付かせて頂いた。同業他社は他の企業にも多く存在するが、単純なコールセンターでは生き抜けない。そこで何を強みにするか、いかに人でしかできない業務にするかが大切である。便利な世の中で取ろうと思える情報は幾らでもあるが、自分から取りにいかなければ得られない。色んなモノへの興味を持つことで自分の幅を広げる。その中で失敗から学ぶ事は非常に多い。</p>
今後に向けた 抱負 (200字程度)	<p>5日間という短い期間であったが、インターンシップを経験させて頂きこれからの学生生活、社会人として活かしたいと思えたことが大きく2つあった。</p> <p>1つ目は、受け身の姿勢ではなく自ら動いていく、自発的な姿勢である。上でも挙げたが、取ろうと思える情報は幾つも転がっているが、自ら動かない限りそれを得ることは出来ない。消極的に成ってしまう原因として自分に自信が無い為、自発的な行動や発言が出来ないのではないかと考える。それを解決する為には、より専門的な知識を身につけたり、経験を増やしていくことが大事でないかと考える。失敗を恐れずに、それらを糧にして努力できる人間になりたいと感じた。</p> <p>2つ目は、明確な目標に向け達成するという強い意志を持ち仕事に取り組む姿勢である。社員の方々の話や実際の業務に携わることができ、仕事に対する意識の高さや強い責任感はとても良い刺激になった。これからの生活で、例えばアルバイトでも学業でも小さな目標でも1日の目標を見つけ達成する努力をしていきたい。</p>

<p>インターンシップ をして気づいた、 実習先の魅力 (300字)</p>	<p>プレステージ・インターナショナルグループでは、地方都市において若年層や女性が夢を持って働ける雇用環境を創造し、地域社会に貢献することを重要な基本戦略と位置づけています。当社の地方拠点、秋田BPOキャンパスと山形BPOガーデン、富山BPOタウンは事業を支える重要拠点を中心に地域の課題解決に取り組んでいる。地域を元気にし、地域に一体感をもたらすことはできないかという思いから、2015年に秋田BPOキャンパスにおいて女子バスケットボールチーム、山形BPOガーデンにおいては女子バレーボールチーム、2016年に富山BPOタウンにおいて女子ハンドボールチームを設立。スポーツを続けたい若者をプレステージ・インターナショナルの社員として雇用することで、若い世代が安心して地元に戻ってくることができる環境、そして女性がより一層活躍できる場を整備している。</p>
<p>写真 (1~3点)</p>	



(別紙12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	株式会社プレステージ・インターナショナル
実習期間	平成 30 年 2 月 19 日 ～ 平成 30 年 2 月 23日
学生氏名	池田 大海
実習プログラム	PHS マナーアップ・セキュリティ 赤井事業部長講話 業務マニュアル 受電簡易受付
学び・気づき (300字程度)	<p>私は今回のインターシップを通して、今まで働くことに対しての考えがとても安易だったと思いました。プレステージ・インターナショナルで働いている方々を間近で拝見し、自分自身が何の為に働くのか、働いて何を得たいのかを働いている方々は明確に持っており驚きました。ある方は管理職につく為に常に低姿勢で分からない事があつたらすぐに質問しメモを取り次の作業で上手く対応する。自分から進んで出来ないことでもやってみて失敗しても次に活かすなどをして管理職について方がいました。私は、いろいろなことに挑戦しようと意気込んでいても実際に取り組んでみようと出来なかった事がよくありました。しかし、この方は有言実行しておりとても尊敬しました。私も就職した際、明確な目標を立て有言実行をできるような人になりたいと思いました。</p>
今後に向けた抱負 (200字程度)	<p>今回の実習で電話対応を実際に体験してあまり良い電話対応が出来ませんでした。私自身の対応したログを聞いたのですがとても声が小さく何を言っているのかわかりませんでした。もう一つ、お客様の言ったことをメモするのがほとんど出来ませんでした。この2つのことが自分自身の課題であると思いました。就職活動の際、面接で声が小さかったら言いたいことを相手の面接官に伝える事ができないので自信を持つ事が必要だと思いました。就職したらメモを取ることはたくさんあると思いますのでメモ力を身につけて行きたいと思いました。</p> <p>マニュアルを進めている際に担当の方に『自分の強みは何ですか?』と言われ、私は何も言えませんでした。私は、控えめでネガティブ質があるので自分の強みを見つけていかなければいけないと思いました。</p>

インターンシップ
をして気づいた、
実習先の魅力
(300字)

プレステージ・インターナショナルグループでは、地方都市において若年層や女性が夢を持って働ける雇用環境を創造し、地域社会に貢献することを重要な基本戦略と位置づけています。当社の地方拠点、秋田BPOキャンパスと山形BPOガーデン、富山BPOタウンは事業を支える重要拠点を中心に地域の課題解決に取り組んでいる。地域を元気にし、地域に一体感をもたらすことはできないかという思いから、2015年に秋田BPOキャンパスにおいて女子バスケットボールチーム、山形BPOガーデンにおいては女子バレーボールチーム、2016年に富山BPOタウンにおいて女子ハンドボールチームを設立。スポーツを続けたい若者をプレステージ・インターナショナルの社員として雇用することで、若い世代が安心して地元に戻ってくるができる環境、そして女性がより一層活躍できる場を整備している。

写真 (1～3点)

